

このページでは、「いっしょに！ OSAKINI プロジェクト」と題して、2021年4月に設立された大崎町SDGs推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そののまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 15

みなさんこんにちは！9月に入りましたが、まだまだ暑さが続きますね。この時期に運動会が行われる学校もあるようですが、熱中症にも気をつけて活動したいですね！毎回広報紙でも協議会の活動状況をお伝えしていますが、FMおおさきさんでも定期的にお伝えすることになりました。そちらもぜひお聴きくださいね！さて今回はこのような内容でお伝えします。



中垣るる（なかがきるる）
事務局 広報/PR担当
所属：合作株式会社

夏休みの自由研究で

3組の親子が大崎町にお越しになりました

3組の親子の方々が、大崎町を題材に自由研究したいと鹿児島県内のあちこちから、参加してくださいました。炎天下、汗をかきつつも一生懸命話を聞いて、たくさんメモを取る子どもたち。同行したお母さんたちも写真を撮ったり質問してくださったり、終始興味深く大崎町の取り組みに耳を傾けられていました。既に他の地域にも、独自のごみ収集の仕組みがあるため、大崎町のやり方をすべて真似するのはむずかしいですが、プラごみはきれいに洗って出したり、生ごみを「燃えるごみ」にはせず、分別したりなど、個人でもできることはあります。大崎町での取り組みの中から、何か一つでも日常生活の参考になることを持ち帰ってもらえたら、私たちも嬉しいです。ご参加ありがとうございました！



埋立処分場から始まり、大崎有機工場、そおりサイクルセンターを周り、大崎町がなぜ細かく分別しているのか、回収・資源化のためにどんな工夫がされているのかを学びました。

